

様式1 **令和6年度 小金井市立小金井第四小学校 自己評価表**

**学校教育目標** 人権尊重の精神を基本として、広く国際社会に生きる人間として、心身ともに健康で生涯を通して学び続けることのできる児童の育成を目指す。  
**つよく かしく あたたく**

**目指す学校像(ビジョン)**  
**【目指す学校像】** ○子供が「今日も登校してよかった」と実感できる学校 ○「チーム小金井四小」の力を集結し、主体的に課題を解決していく学校 ○保護者・地域が、「学校に足を運んでよかった」と思ってもらえる学校  
**【目指す児童・生徒像】** ○心も体もたくましい子 ○よく考え実行する子 ○思いやりのある子  
**【目指す教師像】** ○子供一人一人を大切にする教師 ○その子らしさを最大限伸ばす教師 ○一人一人に適切なかかわりをする教師 ○全体の奉仕者である教育公務員としての自覚と使命を果たす教師

**前年度までの学校経営上の成果と課題**  
**【成果】** 全国学力・学習状況調査の結果を分析し、本校児童の課題解決に向けた授業改善推進プランの策定及び授業実践を行った。ICT機器の授業活用も進み、授業変革を行うことができた。  
**【課題】** 生活指導面において教員間での認識にずれがある。また、安全指導面が繰り返しの徹底ができていないことがある。今後は、全教員で同じ指導を組織的に行うための本校のスタンダード作りを進めていく。

	中期経営目標	短期経営目標	具体的方策	努力目標(評価基準)	成果目標(評価基準)
授業変革の推進	主体的・対話的で深い学びの実現を目指した授業改革を推進し、「生きる力」の育成を図る。	全国学力・学習状況調査結果を基に、授業改善推進プランを9月末に作成し、実践と振り返りを行い、学力向上を図るための授業変革を推進する。	・「授業改善推進プラン」を具現化した授業実践を全教員年間1回以上公開する。複数の教員で参観と振り返りを行い、授業変革を推進する。	4 教職員の自己評価で、肯定的回答90%以上 3 教職員の自己評価で、肯定的回答80%以上90%未満 2 教職員の自己評価で、肯定的回答70%以上80%未満 1 教職員の自己評価で、肯定的回答70%未満	4 児童の自己評価で、満足度90%以上 3 児童の自己評価で、満足度80%以上90%未満 2 児童の自己評価で、満足度70%以上80%未満 1 児童の自己評価で、満足度70%未満
		ICT機器やデジタルコンテンツ活用を推進し、個に応じた学びの時間を設定していく。	・学年間でデジタルコンテンツを共有した授業実践を行い、個の学びの時間確保に努める。 ・毎月1回夕会にて、デジタルコンテンツの評価と振り返りを行う。	4 教職員の自己評価で、肯定的回答90%以上 3 教職員の自己評価で、肯定的回答80%以上90%未満 2 教職員の自己評価で、肯定的回答70%以上80%未満 1 教職員の自己評価で、肯定的回答70%未満	4 児童の自己評価で、満足度90%以上 3 児童の自己評価で、満足度80%以上90%未満 2 児童の自己評価で、満足度70%以上80%未満 1 児童の自己評価で、満足度70%未満
子どもの権利の尊重	様々な人権課題に適切に対応できるよう、教員研修を充実させ、個々の人権感覚を高める。	人権尊重教育に係る教員研修を充実させ、いじめ、不登校支援、虐待、ヤングケアラーなど、児童の不安や悩みの早期発見、早期対応に努める。	・学期1回の教員研修において、「いじめ防止基本方針」、「小金井市子どもの権利に関する条例」を活用する。 ・教員も児童も、人権に配慮した丁寧な言葉遣いに努める。	4 教職員の自己評価で、肯定的回答90%以上 3 教職員の自己評価で、肯定的回答80%以上90%未満 2 教職員の自己評価で、肯定的回答70%以上80%未満 1 教職員の自己評価で、肯定的回答70%未満	4 児童の自己評価で、肯定的回答90%以上 3 児童の自己評価で、肯定的回答80%以上90%未満 2 児童の自己評価で、肯定的回答70%以上80%未満 1 児童の自己評価で、肯定的回答70%未満
	教育相談体制の充実を図る。	児童がSOSを出せる、相談しやすい体制づくりを進める。	・学期1回以上「いじめ防止・生命尊重」に関する授業を実施する。 ・相談シート、相談窓口等の相談体制を朝会の話や校内掲示等で周知する。	4 全学年全学級で実施 3 実施率90%以上 2 実施率80%以上 1 実施率80%未満	4 児童の自己評価で、肯定的回答90%以上 3 児童の自己評価で、肯定的回答80%以上90%未満 2 児童の自己評価で、肯定的回答70%以上80%未満 1 児童の自己評価で、肯定的回答70%未満
地域連携の推進	コミュニティ・スクールとして、地域と学校が協働した組織づくりに取り組む。	地域学校協働活動について、従来の活動と新規活動について学校運営協議会で検討を行いながら、地域づくりや持続可能な組織づくりを進める。	・地域コーディネーター会議を定期的に開催する。 ・現存の活動について見直しを行い、持続可能な取組を提案する。	4 地域学校協働活動としての新規及び見直し実施が4件以上 3 地域学校協働活動としての新規取組を2件実施 2 地域学校協働活動としての新規取組を1件以上実施 1 見直し実施することができなかった	4 保護者・地域の評価で、満足度90%以上 3 保護者・地域の評価で、満足度80%以上90%未満 2 保護者・地域の評価で、満足度70%以上80%未満 1 保護者・地域の評価で、満足度70%未満
		地域未来塾を今年度より実施する。そのための組織づくりを進める。	・学校地域協働活動と連携して、子供の活動の充実、支援者の満足度の視点で組織づくりを行う。	4 地域未来塾としての企画を4件以上実施 3 地域未来塾としての企画を3件実施 2 地域未来塾としての企画を1件以上実施 1 地域未来塾としての企画を実施できなかった	4 保護者・地域の評価で、満足度90%以上 3 保護者・地域の評価で、満足度80%以上90%未満 2 保護者・地域の評価で、満足度70%以上80%未満 1 保護者・地域の評価で、満足度70%未満
特色ある学校づくり	四小スタンダードの確立	教職員個々の指導技術を結集させ、学習指導、生活指導におけるスタンダードを確立させ、学校組織の安定と人材育成を図る。	・学習指導のスタンダードを提案する授業を、年間1回以上公開する。 ・生活指導のスタンダードを日々の生活指導で実践する。	4 全教員で実施 3 実施率90%以上 2 実施率80%以上 1 実施率80%未満	4 児童の自己評価で、満足度90%以上 3 児童の自己評価で、満足度80%以上90%未満 2 児童の自己評価で、満足度70%以上80%未満 1 児童の自己評価で、満足度70%未満
	環境教育の推進	小金井市気候非常事態宣言を受けて、児童の主体的な活動を促すとともに、ハチドリプロジェクトを継続する。	・資源ごみ分別、ごみ削減など、児童の主体性を促す活動を継続する。 ・保護者・地域と連携した取組を継続するとともに、家庭での実践を促す。	4 教職員の自己評価で、肯定的回答90%以上 3 教職員の自己評価で、肯定的回答80%以上90%未満 2 教職員の自己評価で、肯定的回答70%以上80%未満 1 教職員の自己評価で、肯定的回答70%未満	4 児童の自己評価で、満足度90%以上 3 児童の自己評価で、満足度80%以上90%未満 2 児童の自己評価で、満足度70%以上80%未満 1 児童の自己評価で、満足度70%未満
	体力向上の推進	全国体力・運動能力調査の結果を踏まえ、運動時間の確保、および体を動かすことの心地良さを体感させる。	・週1回の朝外遊び、休み時間の外遊びを推進し、運動習慣の定着を図る。 ・長縄チャレンジ、短縄週間、持久走週間において、目標達成に向けて努力する習慣を身に付けさせる。	4 教職員の自己評価で、肯定的回答90%以上 3 教職員の自己評価で、肯定的回答80%以上90%未満 2 教職員の自己評価で、肯定的回答70%以上80%未満 1 教職員の自己評価で、肯定的回答70%未満	4 児童の自己評価で、満足度90%以上 3 児童の自己評価で、満足度80%以上90%未満 2 児童の自己評価で、満足度70%以上80%未満 1 児童の自己評価で、満足度70%未満
	ICT機器の活用推進	教員の働き方改革と、保護者の負担軽減の視点で、情報のクラウド化を進める。	・HPは週1回以上の情報発信を行うことで、HP閲覧を推進する。 ・行事等の運営(案内、受付、アンケート回収)に、ICT機器を活用する。	4 学校としての実施率100% 3 実施率80%以上 2 実施率70%以上 1 実施率70%以下	4 保護者・地域の評価で、満足度90%以上 3 保護者・地域の評価で、満足度80%以上90%未満 2 保護者・地域の評価で、満足度70%以上80%未満 1 保護者・地域の評価で、満足度70%未満